

TNM&TOPPAN ミュージアムシアター上演作品のご案内

VR作品「洛中洛外図屏風 舟木本」

～いにしへの京の都を、VRで細部まで再現。人物の表情や町のにぎわいまで～

東京国立博物館資料館 TNM&TOPPANミュージアムシアターでは、2012年4月6日(金)～7月1日(日)まで、VR(バーチャルリアリティ)作品「洛中洛外図屏風 舟木本」を上演します。同シアターでは、東京国立博物館の収蔵品など文化財をテーマとしたVRコンテンツを、ナビゲータがライブ上演で案内する、文化財の新しい鑑賞方法を体験していただけます。

<VR 作品「洛中洛外図屏風 舟木本」について>

本作品は、重要文化財「洛中洛外図屏風(舟木本)」(東京国立博物館所蔵)に描かれている京都の名所や人々の生活を、ナビゲータが映像を操作しながらご案内いたします(テーマは月ごとに変わります)。現存しない天守閣、豊臣秀吉ゆかりの豊国廟で花見に興じる人々など、展示室では見ることが困難な細部まで大型のスクリーンでじっくりと、ライブ感ある解説とともに鑑賞いただけます。本作品は、重要文化財「洛中洛外図屏風(舟木本)」の最新のデジタル撮影と色彩計測によって取得した、22億1000万画素にも及ぶ膨大な洛中洛外図のデジタルアーカイブデータを活用して制作しています。高精細なアーカイブデータによって、実寸の約100倍まで拡大してスクリーンに映し出すことを可能にしました。

※本作品上演期間中の「洛中洛外図屏風(舟木本)」の東京国立博物館での展示予定はありません。

<重要文化財「洛中洛外図屏風(舟木本)」>

「洛中洛外図屏風(舟木本)」は、大坂夏の陣で豊臣家が滅びる直前の京都の市中と郊外を描いた作品で、東京国立博物館の収蔵品の中でも人気の高い作品です。右端に豊臣家の象徴である方広寺大仏殿、左端には徳川家の二条城を置いて対峙させています。密集する京の町と、そこで生活する各層各種の人物が生き生きと描かれ、その数、2500人以上に及びます。



各月の上演テーマ

テーマ	
4月	京の風物詩／京の商い
5月	京の名所今昔／京の芸能
6月	京の信仰／京の政

(左)VR 作品「洛中洛外図屏風 舟木本」より
監修:東京国立博物館 制作:凸版印刷株式会社

以上

【ご利用案内】

会場: 東京国立博物館内 TNM&TOPPAN ミュージアムシアター
上演期間: 2012年4月6日(金)～7月1日(日)の金・土・日・祝日
上演開始: 10:00/11:00/12:00/14:00/15:00/16:00
※ 当日予約制です。所要時間は約30分です。
受付場所: 本館1Fエントランス
観覧料: 無料(ただし、東京国立博物館入館料が必要)
シアターウェブサイト: <http://www.toppan-vr.jp/mt/>

【報道に関する

お問合せ・掲載用写真について】
凸版印刷株式会社 文化事業推進本部
パブリシティ企画チーム
E-mail bunkajigyotoppan.co.jp
TEL 03-5840-4899 FAX 03-5840-1910
東京国立博物館 広報室
TEL 03-3822-1302 FAX 03-3822-2081